



2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月13日

上場会社名 スズキ株式会社

上場取引所 東

コード番号 7269 URL <https://www.suzuki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 俊宏

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室 経営管理・IR・原価管理 部長 (氏名) 小林 聖慈

TEL 053-440-2030

定時株主総会開催予定日 2021年6月25日

配当支払開始予定日 2021年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	3,178,209	8.9	194,432	9.6	248,255	1.2	146,421	9.1
2020年3月期	3,488,433	9.9	215,069	33.7	245,414	35.3	134,222	24.9

(注) 包括利益 2021年3月期 295,287百万円 (683.5%) 2020年3月期 37,688百万円 (78.8%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株 当たり当期純利益	自己資本当期 純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	301.65	301.61	9.2	6.7	6.1
2020年3月期	286.36	286.32	9.3	7.3	6.2

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 7,900百万円 2020年3月期 6,315百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	4,036,360	2,031,964	41.8	3,475.34
2020年3月期	3,339,783	1,793,657	44.5	3,065.01

(参考) 自己資本 2021年3月期 1,687,478百万円 2020年3月期 1,487,550百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	415,439	232,985	302,633	924,392
2020年3月期	171,533	296,989	80,708	420,392

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		37.00		48.00	85.00	40,372	29.7	2.8
2021年3月期		37.00		53.00	90.00	43,700	29.8	2.8
2022年3月期(予想)								

(注)2022年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定といたします。

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

インドでの新型コロナウイルス感染拡大による影響等により、現時点では業績予想をする上での未確定要素が多いことから、次期の業績予想につきましては未定とさせていただきます。

今後、適正かつ合理的な予想値の算出が可能になり次第、速やかに開示いたします。

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 - 社 (社名) 、除外 - 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	491,098,300 株	2020年3月期	491,067,800 株
期末自己株式数	2021年3月期	5,540,488 株	2020年3月期	5,735,335 株
期中平均株式数	2021年3月期	485,411,163 株	2020年3月期	468,715,493 株

(参考)個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	1,707,133	4.8	65,061	10.5	88,291	9.0	80,431	3.0
2020年3月期	1,792,834	7.6	72,702	24.9	97,046	17.2	78,110	84.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	165.67	165.65
2020年3月期	166.62	166.60

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2021年3月期	2,273,758	766,257	766,257	766,257	33.7	1,577.60	1,577.60	
2020年3月期	1,807,640	700,726	700,726	700,726	38.8	1,443.33	1,443.33	

(参考) 自己資本 2021年3月期 766,142百万円 2020年3月期 700,611百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

インドでの新型コロナウイルス感染拡大による影響等により、現時点では業績予想をする上での未確定要素が多いことから、次期の業績予想につきましては未定とさせていただきます。

今後、適正かつ合理的な予想値の算出が可能になり次第、速やかに開示いたします。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は2021年5月13日(木)に当社ホームページ(<https://www.suzuki.co.jp>)に掲載しています。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績・財政状態の概況	2
(2) 今後の見通し	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(表示方法の変更)	11
(追加情報)	11
(連結損益計算書関係)	11
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績・財政状態の概況

(当期の経営成績)

当期の当社をとりまく経営環境につきましては、新型コロナウイルス感染拡大により世界経済全体が大きく減速しました。感染拡大の一旦の落ち着きとともに経済の回復も進みましたが、足元では新型コロナウイルスの変異種を含めた感染再拡大や、半導体不足・原材料価格の高騰など、先行きは不透明な状況にあります。

このような状況のなか、当期の業績は、第1四半期連結会計期間の減収減益を7月以降のインド、日本での販売回復や経費削減努力等でカバーできず、連結売上高は3兆1,782億円と前期に比べ3,102億円(8.9%)減少しました。営業利益は売上減、原材料価格高騰等により1,944億円と前期に比べ207億円(9.6%)減少しました。

経常利益は金融収支の改善もあり2,483億円と前期に比べ29億円(1.2%)増加、親会社株主に帰属する当期純利益は投資有価証券売却益142億円の計上もあり1,464億円と前期に比べ122億円(9.1%)増加しました。

<事業別セグメントの状況>

① 四輪事業

第1四半期連結会計期間の減収減益を7月以降のインド、日本での販売回復や経費削減努力等でカバーできず、売上高は2兆8,766億円と前期に比べ2,808億円(8.9%)減少しました。営業利益は売上減に加え、原材料価格高騰もあり1,720億円と前期に比べ251億円(12.7%)減少しました。

② 二輪事業

大型二輪の販売シーズンである第1四半期連結会計期間の落込み、さらにインド、アセアンなど小型二輪の販売減少の影響により、売上高は2,065億円と前期に比べ361億円(14.9%)減少しました。営業利益は体質改善による経費削減等により26億円と前期に比べ19億円増加しました。

③ マリン事業他

・マリン事業

北米を中心とした大型船外機の需要拡大により、売上高は834億円と前期に比べ89億円(11.9%)増加し、営業利益も171億円と前期に比べ30億円(21.1%)増加しました。

・その他事業

電動車いす、太陽光発電、不動産等その他事業は、不動産売上の減等により売上高は117億円と前期に比べ22億円(16.1%)減少し、営業利益は27億円と前期に比べ5億円(14.7%)減少しました。

・マリン事業他合計

売上高は951億円と前期に比べ67億円(7.5%)増加し、営業利益は198億円と前期に比べ25億円(14.6%)増加しました。

<所在地別の状況>

日本、欧州、およびアジアは、第1四半期連結会計期間の減収減益を7月以降にカバーできず、当期の業績は減収減益となりました。

(当期の財政状態)

<資産、負債及び純資産の状況>

当期末の財政状態は、総資産は4兆364億円(前期末比6,966億円増加)となりました。負債の部につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の見通しが不透明な中、手元資金を十分に確保すべく、第1四半期連結会計期間において4,000億円の新規借入を実施した結果、有利子負債残高は7,708億円(前期末比3,666億円増加)となり、負債の部合計では2兆44億円(前期末比4,583億円増加)となりました。純資産の部は、2兆320億円(前期末比2,383億円増加)となりました。

自己資本比率につきましては前期までは45%を目標として改善に取り組んでまいりましたが、第1四半期連結会計期間において新規借入を実施したことに伴い低下し、当期末では41.8%となりました。今後も、資金確保とのバランスを見ながら、自己資本比率の改善を重要な経営課題として取り組んでまいります。

<キャッシュ・フローの状況>

当期末の現金及び現金同等物は9,244億円となり、前期末に比べ5,040億円増加しました。当期の各キャッシュ・フローの状況は以下の通りです。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

第2四半期連結会計期間以降の業績回復に伴い、4,154億円の増加（前期は1,715億円の資金増加）となりました。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

日本およびインド等での有形固定資産の取得による支出等により、2,330億円の減少（前期は2,970億円の資金減少）となりました。

その結果、フリー・キャッシュ・フローは1,824億円の増加（前期は1,255億円の資金減少）となりました。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

第1四半期連結会計期間において新型コロナウイルス感染拡大の見通しが不透明な中、手元資金を十分に確保すべく4,000億円の新規借入を実施したことに伴い、3,026億円の増加（前年同期は807億円の資金増加）となりました。

(2) 今後の見通し

インドでの新型コロナウイルス感染拡大による影響等により、現時点では業績予想をする上での未確定要素が多いことから、次期の業績予想につきましては未定とさせていただきます。

今後、適正かつ合理的な予想値の算出が可能になり次第、速やかに開示いたします。

(3) 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社では株主還元を重要な経営課題の一つとして認識しております。

配当につきましては、本年2月24日に発表しました「中期経営計画（2021年4月～2026年3月）～「小・少・軽・短・美」～」にて公表しました配当性向30%を目安に継続的に配当をすることを基本としております。

この配当方針に基づき、当期の年間配当金につきましては1株につき前期より5円増配となる90円、期末配当金は1株につき前期より5円増配となる53円とさせていただきますと存じます。

次期の配当金につきましては、業績予想を未定とさせていただいたことから同じく未定とさせていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、将来の国際財務報告基準（IFRS）の適用に備え、準備を行っています。具体的な適用時期については、現在検討中です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	485,808	1,024,553
受取手形及び売掛金	427,358	448,601
有価証券	118,584	201,549
商品及び製品	245,409	246,567
仕掛品	47,420	46,298
原材料及び貯蔵品	62,662	63,045
その他	155,349	132,315
貸倒引当金	△2,871	△4,138
流動資産合計	1,539,722	2,158,793
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	186,544	202,409
機械装置及び運搬具(純額)	241,974	270,729
工具、器具及び備品(純額)	68,402	61,065
土地	304,652	317,813
建設仮勘定	118,571	126,897
有形固定資産合計	920,144	978,916
無形固定資産	1,604	2,351
投資その他の資産		
投資有価証券	662,194	704,305
長期貸付金	549	545
退職給付に係る資産	-	4,261
繰延税金資産	174,320	140,922
その他	41,843	46,825
貸倒引当金	△445	△329
投資損失引当金	△150	△232
投資その他の資産合計	878,312	896,298
固定資産合計	1,800,060	1,877,566
資産合計	3,339,783	4,036,360

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	257,996	330,522
電子記録債務	71,869	78,663
短期借入金	121,082	287,577
1年内返済予定の長期借入金	74,515	281,277
1年内償還予定の新株予約権付社債	2,972	-
未払費用	207,996	228,726
未払法人税等	22,310	32,138
製品保証引当金	315,835	254,076
役員賞与引当金	95	83
その他	150,830	195,397
流動負債合計	1,225,506	1,688,462
固定負債		
新株予約権付社債	8,560	8,560
長期借入金	197,064	193,413
繰延税金負債	5,121	5,802
役員退職慰労引当金	1,161	17
災害対策引当金	436	358
製造物賠償責任引当金	4,646	4,217
リサイクル引当金	9,654	12,363
退職給付に係る負債	67,206	62,081
その他	26,768	29,120
固定負債合計	320,619	315,932
負債合計	1,546,126	2,004,395
純資産の部		
株主資本		
資本金	138,202	138,262
資本剰余金	146,490	143,400
利益剰余金	1,414,665	1,519,826
自己株式	△21,775	△21,027
株主資本合計	1,677,583	1,780,462
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	87,455	121,133
繰延ヘッジ損益	△269	△484
為替換算調整勘定	△255,266	△193,295
退職給付に係る調整累計額	△21,951	△20,337
その他の包括利益累計額合計	△190,032	△92,984
新株予約権	115	115
非支配株主持分	305,990	344,371
純資産合計	1,793,657	2,031,964
負債純資産合計	3,339,783	4,036,360

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	3,488,433	3,178,209
売上原価	2,514,779	2,311,592
売上総利益	973,654	866,617
販売費及び一般管理費	758,585	672,184
営業利益	215,069	194,432
営業外収益		
受取利息	25,450	36,221
受取配当金	3,325	5,282
為替差益	—	7,196
持分法による投資利益	6,315	7,900
その他	15,930	11,942
営業外収益合計	51,021	68,543
営業外費用		
支払利息	5,555	4,935
為替差損	3,508	—
その他	11,612	9,784
営業外費用合計	20,675	14,720
経常利益	245,414	248,255
特別利益		
固定資産売却益	1,501	741
投資有価証券売却益	170	14,173
特別利益合計	1,672	14,914
特別損失		
新型コロナウイルス関連損失	—	※1 15,542
固定資産売却損	279	1,238
投資有価証券売却損	215	1
減損損失	565	※2 5,323
特別損失合計	1,060	22,106
税金等調整前当期純利益	246,027	241,064
法人税、住民税及び事業税	48,881	50,772
法人税等調整額	34,537	20,869
法人税等合計	83,418	71,641
当期純利益	162,608	169,422
非支配株主に帰属する当期純利益	28,386	23,000
親会社株主に帰属する当期純利益	134,222	146,421

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	162,608	169,422
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,603	47,078
繰延ヘッジ損益	△313	△44
為替換算調整勘定	△119,454	75,167
退職給付に係る調整額	△1,239	2,737
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,308	927
その他の包括利益合計	△124,919	125,865
包括利益	37,688	295,287
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	34,425	243,469
非支配株主に係る包括利益	3,263	51,817

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	138,161	143,965	1,314,587	△113,963	1,482,750
当期変動額					
新株の発行	41	41			82
剰余金の配当			△34,144		△34,144
親会社株主に帰属する当期純利益			134,222		134,222
連結子会社株式の取得による持分の増減		△1,411			△1,411
自己株式の取得				△12	△12
自己株式の処分		3,894		92,201	96,096
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	41	2,524	100,078	92,188	194,832
当期末残高	138,202	146,490	1,414,665	△21,775	1,677,583

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	95,873	△219	△164,544	△21,369	△90,260	115	323,309	1,715,914
当期変動額								
新株の発行								82
剰余金の配当								△34,144
親会社株主に帰属する当期純利益								134,222
連結子会社株式の取得による持分の増減								△1,411
自己株式の取得								△12
自己株式の処分								96,096
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△8,417	△49	△90,722	△581	△99,771	—	△17,318	△117,090
当期変動額合計	△8,417	△49	△90,722	△581	△99,771	—	△17,318	77,742
当期末残高	87,455	△269	△255,266	△21,951	△190,032	115	305,990	1,793,657

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	138,202	146,490	1,414,665	△21,775	1,677,583
当期変動額					
新株の発行	60	60			120
剰余金の配当			△41,261		△41,261
親会社株主に帰属する当期純利益			146,421		146,421
連結子会社株式の取得による持分の増減		△2,400			△2,400
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		△749		750	0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	60	△3,089	105,160	748	102,879
当期末残高	138,262	143,400	1,519,826	△21,027	1,780,462

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	87,455	△269	△255,266	△21,951	△190,032	115	305,990	1,793,657
当期変動額								
新株の発行								120
剰余金の配当								△41,261
親会社株主に帰属する当期純利益								146,421
連結子会社株式の取得による持分の増減								△2,400
自己株式の取得								△1
自己株式の処分								0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	33,678	△215	61,971	1,613	97,048	—	38,380	135,428
当期変動額合計	33,678	△215	61,971	1,613	97,048	—	38,380	238,307
当期末残高	121,133	△484	△193,295	△20,337	△92,984	115	344,371	2,031,964

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	246,027	241,064
減価償却費	164,158	136,545
減損損失	565	5,323
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,868	801
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	185	△6,799
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△6,339	△62,750
受取利息及び受取配当金	△28,776	△41,503
支払利息	5,555	4,935
為替差損益(△は益)	△2,527	△7,146
持分法による投資損益(△は益)	△6,315	△7,900
有形固定資産売却損益(△は益)	△1,222	496
投資有価証券売却損益(△は益)	45	△14,172
売上債権の増減額(△は増加)	1,109	△5,547
たな卸資産の増減額(△は増加)	△29,177	22,145
未収入金の増減額(△は増加)	△23,360	18,045
仕入債務の増減額(△は減少)	△51,727	63,593
未払費用の増減額(△は減少)	△4,850	15,451
その他	△54,742	57,815
小計	206,736	420,400
利息及び配当金の受取額	28,525	41,826
利息の支払額	△4,808	△5,021
法人税等の支払額	△58,921	△41,766
営業活動によるキャッシュ・フロー	171,533	415,439
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△97,968	△128,363
定期預金の払戻による収入	93,678	97,598
有価証券の取得による支出	△682,913	△561,233
有価証券の売却及び償還による収入	698,776	463,488
有形固定資産の取得による支出	△245,825	△171,706
その他	△62,736	67,231
投資活動によるキャッシュ・フロー	△296,989	△232,985
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	36,358	153,355
長期借入れによる収入	72,741	285,118
長期借入金の返済による支出	△70,395	△80,166
転換社債型新株予約権付社債の取得による支出	-	△2,970
自己株式の処分による収入	96,096	-
配当金の支払額	△34,139	△41,254
非支配株主への配当金の支払額	△19,975	△11,490
その他	23	41
財務活動によるキャッシュ・フロー	80,708	302,633
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,956	18,912
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△52,704	503,999
現金及び現金同等物の期首残高	473,097	420,392
現金及び現金同等物の期末残高	420,392	924,392

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

表示方法の変更につきまして、特に重要性の高いものについて記載をしています。

(1) 連結貸借対照表関係

前連結会計年度において、対策開始済みの将来リコール費用71,915百万円は「未払費用」として、「未払費用」に含まれない将来リコール費用や、将来ワランティ費用は「製品保証引当金」として表示していましたが、明瞭性を高めるため、これらを一括して「流動負債」の「製品保証引当金」として表示しています。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っています。

この結果、前連結会計年度の「流動負債」の「未払費用」279,911百万円、「製品保証引当金」243,920百万円は、「未払費用」207,996百万円、「製品保証引当金」315,835百万円として表示しています。

(2) 連結キャッシュ・フロー計算書関係

前連結会計年度の連結貸借対照表の表示の組替えに伴い、前連結会計年度において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「未払費用の増減額(△は減少)」に含まれていた△2,815百万円は、「製品保証引当金の増減額(△は減少)」として組替えを行っています。

この結果、前連結会計年度の「製品保証引当金の増減額(△は減少)」△3,524百万円、「未払費用の増減額(△は減少)」△7,665百万円は、「製品保証引当金の増減額(△は減少)」△6,339百万円、「未払費用の増減額(△は減少)」△4,850百万円として表示しています。

(追加情報)

インドでは新型コロナウイルス感染拡大の影響により、一部地域を除きロックダウンが実施されていることや医療用酸素不足の問題など、当社グループの生産活動や販売活動にも大きな影響が出ている状況にあり、現時点では未確定要素が多いことから、今後の業績への影響に関しては見通しが不透明な状況です。

(連結損益計算書関係)

※1 新型コロナウイルス関連損失

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、インド、ハンガリー等で実施されたロックダウンによる工場操業停止に関わる固定費相当額15,542百万円を特別損失に計上しています。

※2 減損損失

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

(単位:百万円)

用途	場所	種類	減損損失
貸与資産	日本	土地	5,245
遊休資産	日本	土地	78
計			5,323

資産グループ化は、事業用資産・貸与資産に区分し、主としてそれぞれの事業所単位としています。また処分が決定された資産、将来の使用が見込まれていない遊休資産等については個々の資産ごとに減損の可否を判定しています。

貸与資産・遊休資産について、時価が著しく下落した資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しました。

なお、回収可能価額は、正味売却価額又は使用価値により測定しており、土地については不動産鑑定評価額等により評価しています。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会等の意思決定機関が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。当社は、経営組織の形態と製品及びサービスの特性に基づいて、「四輪事業」「二輪事業」「マリン事業他」の3つを報告セグメントとしています。

各セグメントの主要製品及びサービスは以下のとおりです。

セグメント	主 要 製 品 及 び サ ー ビ ス
四 輪 事 業	軽自動車、小型自動車、普通自動車
二 輪 事 業	二輪車、バギー
マリン事業他	船外機、電動車いす、太陽光発電、不動産

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)2	合計
	四輪事業	二輪事業	マリン 事業他	計		
売上高	3,157,434	242,561	88,437	3,488,433	—	3,488,433
セグメント利益 (注)1	197,100	693	17,275	215,069	—	215,069
セグメント資産	2,556,172	219,044	63,791	2,839,008	500,775	3,339,783
その他の項目						
減価償却費	146,858	13,729	3,570	164,158	—	164,158
のれんの償却費	88	46	0	135	—	135
減損損失	540	14	10	565	—	565
持分法適用会社への投資額	32,956	4,708	438	38,102	—	38,102
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	220,098	13,753	2,598	236,450	—	236,450

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)2	合計
	四輪事業	二輪事業	マリン 事業他	計		
売上高	2,876,601	206,530	95,077	3,178,209	—	3,178,209
セグメント利益 (注)1	172,066	2,575	19,791	194,432	—	194,432
セグメント資産	2,823,212	219,262	73,593	3,116,067	920,292	4,036,360
その他の項目						
減価償却費	124,937	8,619	2,987	136,545	—	136,545
減損損失	5,277	25	20	5,323	—	5,323
持分法適用会社への投資額	38,477	8,395	472	47,346	—	47,346
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	160,762	8,350	1,833	170,947	—	170,947

(注) 1 セグメント利益は、連結損益計算書における営業利益です。

2 セグメント資産のうち、「調整額」の項目に含めた全社資産(前連結会計年度500,775百万円、当連結会計年度920,292百万円)の主なもの、当社での余資運用資金(現金及び預金、有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)に係る資産等です。

3 地域に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	インド	その他	合計
1,179,523	1,121,164	1,187,746	3,488,433

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国に分類しています。

(2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	インド	その他	合計
458,886	362,858	98,400	920,144

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	インド	その他	合計
1,174,034	966,721	1,037,453	3,178,209

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国に分類しています。

(2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	インド	その他	合計
484,686	384,179	110,050	978,916

(参考情報)

参考情報として、所在地別の業績を以下のとおり開示します。

【所在地別の業績】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	日本	欧州	アジア	その他の地域	計	消去	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	1,369,326	392,007	1,541,745	185,354	3,488,433	—	3,488,433
(2)所在地間の内部売上高又は振替高	617,406	175,406	109,631	266	902,712	△902,712	—
計	1,986,733	567,414	1,651,377	185,621	4,391,145	△902,712	3,488,433
営業利益	123,188	17,678	62,671	6,531	210,069	4,999	215,069

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	日本	欧州	アジア	その他の地域	計	消去	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	1,337,708	352,541	1,307,977	179,982	3,178,209	—	3,178,209
(2)所在地間の内部売上高又は振替高	562,817	145,984	87,319	375	796,498	△796,498	—
計	1,900,526	498,526	1,395,297	180,357	3,974,707	△796,498	3,178,209
営業利益	118,373	10,823	55,957	8,641	193,796	636	194,432

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 日本以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 欧州 ……ハンガリー、ドイツ、英国、フランス

(2) アジア ……インド、パキスタン、インドネシア、タイ

(3) その他の地域 ……米国、オーストラリア、メキシコ、コロンビア、南アフリカ

3 当社及び連結子会社の所在地を基礎として区分しています。

(1株当たり情報)

前 期 (2019. 4. 1～2020. 3. 31)		当 期 (2020. 4. 1～2021. 3. 31)	
1株当たり純資産額	3,065円01銭	1株当たり純資産額	3,475円34銭
1株当たり当期純利益金額	286円36銭	1株当たり当期純利益金額	301円65銭
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額	286円32銭	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額	301円61銭

(注) 算定上の基礎

1. 1株当たり純資産額

	前 期 (2020. 3. 31現在)	当 期 (2021. 3. 31現在)
純資産の部の合計額 (百万円)	1,793,657	2,031,964
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	306,106	344,486
(うち新株予約権)	(115)	(115)
(うち非支配株主持分)	(305,990)	(344,371)
普通株式に係る期末の純資産額 (百万円)	1,487,550	1,687,478
普通株式の発行済株式数 (株)	491,067,800	491,098,300
普通株式の自己株式数 (株)	5,735,335	5,540,488
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数 (株)	485,332,465	485,557,812

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額

	前 期 (2019. 4. 1～2020. 3. 31)	当 期 (2020. 4. 1～2021. 3. 31)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	134,222	146,421
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	134,222	146,421
普通株式の期中平均株式数 (株)	468,715,493	485,411,163
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万 円)	—	—
普通株式増加数 (株)	63,586	63,586
(うち新株予約権)	(63,586)	(63,586)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在 株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。